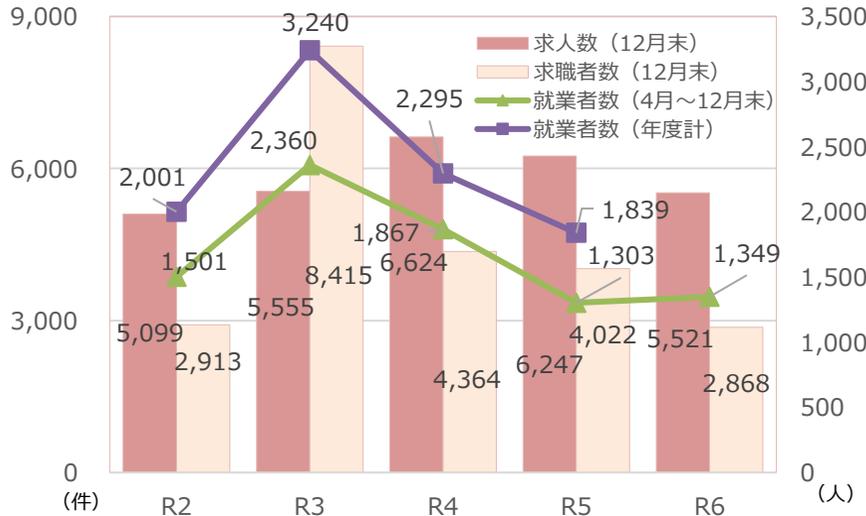


I ナースバンク事業

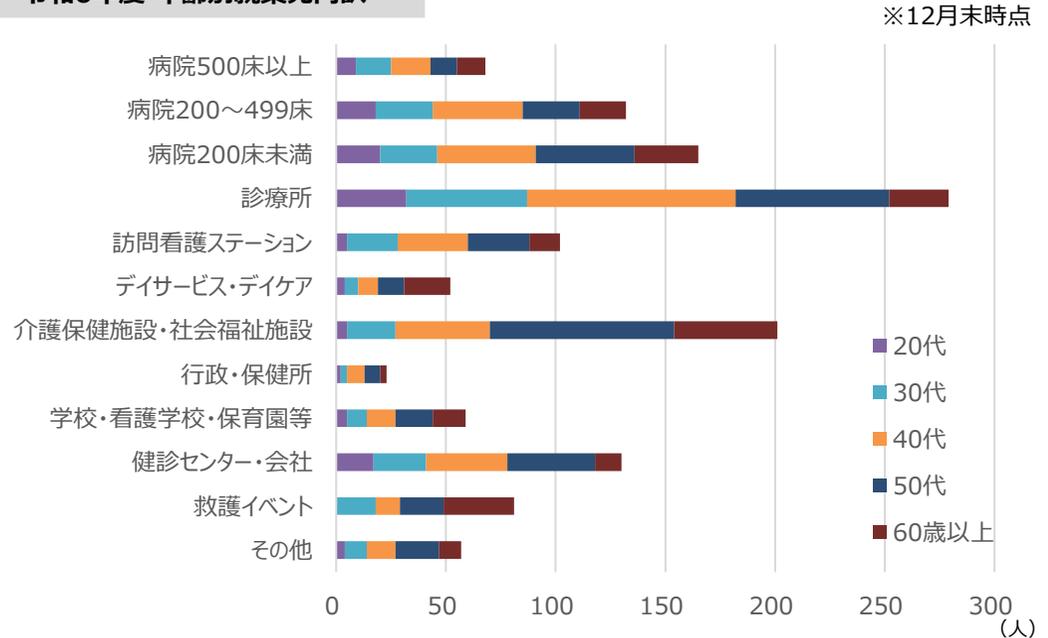
都内施設の看護職員充足に向け、人材確保等に関する情報を提供するとともに、再就業や転職を希望する看護職に対して、就業相談および求人紹介を行い、就業の促進を図る。

求人・求職・就業者の状況

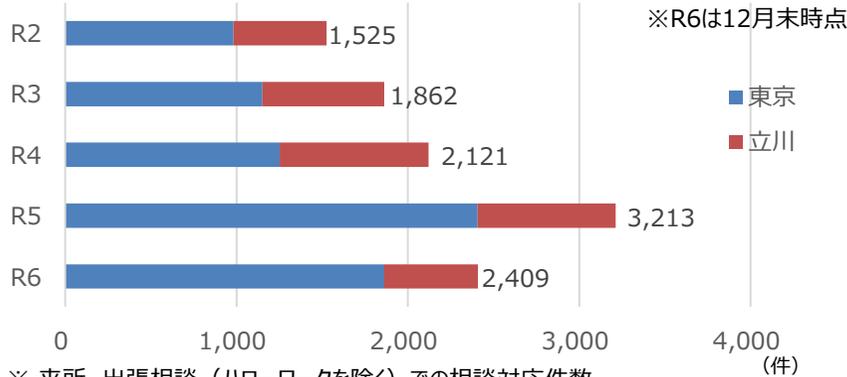
求人・求職者の推移 (eナースセンター登録)



令和6年度 年齢別就業先内訳

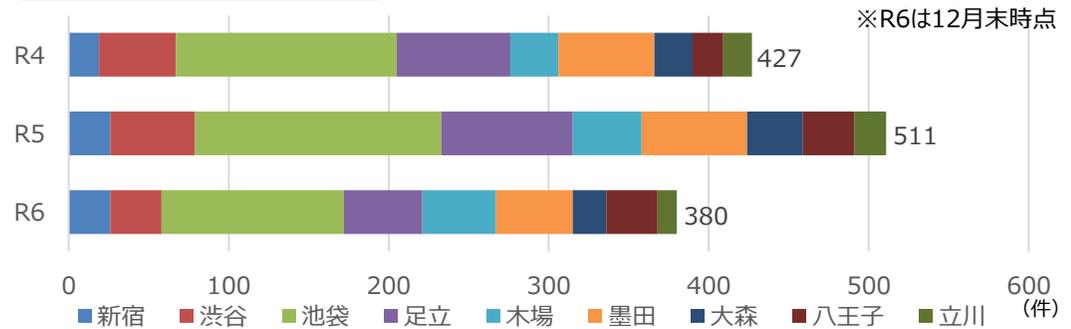


相談対応 ナースバンクによる求職者の就業相談対応件数



※ 来所、出張相談（ハローワークを除く）での相談対応件数
 ※ R2 立川4/27~5/31来所相談休止
 上記期間以外も感染防止対策として電話・メールでの対応を東京・立川で実施

ハローワークでの出張相談 ハローワークにおける就業相談・資格取得相談の実施



I ナースバンク事業

就職相談イベント

ナースバンク東京・立川における就職相談会

※R6は12月末時点

			R2	R3	R4	R5	R6(※3)
ふれあいナースバンク (就職相談会) (※1)	東京	回数	3回	4回	3回	3回	2回
		求職者	235人	343人	336人	416人	218人
	立川	回数	3回	4回	3回	3回	2回
		求職者	100人	136人	137人	150人	81人
	フェア (※2)	回数			1回	1回	1回
		求職者			160人	229人	200人
計	回数	6回	8回	6回 +フェア1回	6回 +フェア1回	4回 +フェア1回	
	求職者	335人	479人	633人	795人	499人	

・パンフレット出展・オンライン出展含む

※1・・・東京・立川で4回/年実施 施設数 約40施設/回(東京)、約18施設/回(立川)

※2・・・10～12月開催 看護のお仕事応援フェア 就業相談会ブース

フェア内で第3回ふれあいナースバンク(新宿・立川)を開催(約60施設)

※3・・・就職相談会 残り2回(東京2月14日、立川2月6日)

その他の取組

施設セミナー

求人施設の管理者対象の看護職確保・定着対策支援セミナー

	セミナーテーマ
R6	実践に活かせる社会人基礎力 ～チームとして成果を出すための多職種との協働～
R5	モチベーション・マネジメントの実践 ～信頼関係を築く面接対話～

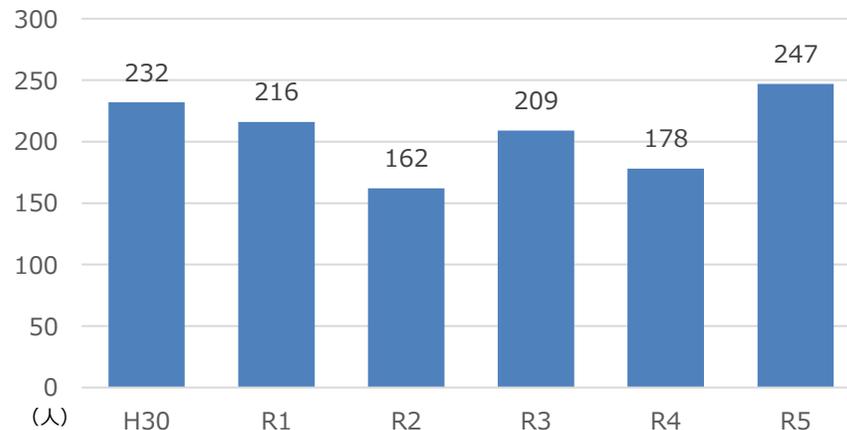
	参加者
R6	144人
R5	81人
R4	88人

自治体・医師会等と共催の就職相談会

※ 求職票のみ6

主催	施設数	参加者数
大田区	9施設	4人
練馬区	25施設	41人
足立区医師会	(※)21施設	67人
立川市	6施設	11人
八王子市	26施設	84人

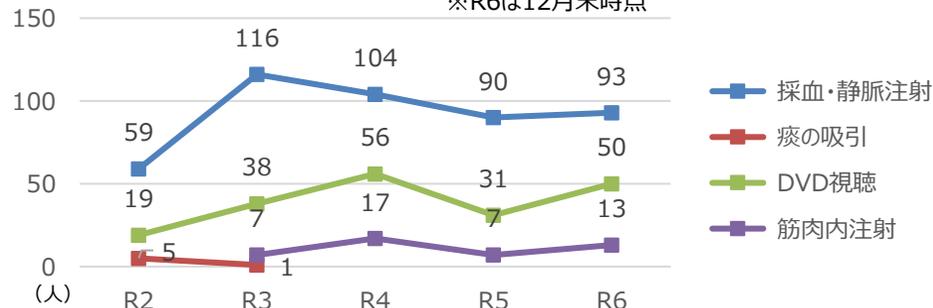
就職相談イベント参加後の就業把握数



※ 当年度の就業者数は、翌年度10月末時点で調査を実施

看護実技体験(ナースバンク立川)

※R6は12月末時点



看護師等の届出制度 届出状況

(令和5年度まで：年度末時点累計
令和6年度：12月末時点累計)

	R2	R3	R4	R5	R6
東京都	9,715人	11,423人	13,282人	14,697人	15,461人
全国	132,999人	159,831人	187,256人	206,681人	218,559人

II 研修事業

離職中の看護職の再就業支援と、都内の中小規模の医療機関、訪問看護ステーション、高齢者・福祉施設等に勤務する看護職の資質向上及び専門性の向上を図り定着を促す。

【令和6年度 主な変更点】

- 就業支援研修に「経管栄養の基本」を追加
- 定着促進研修に「脳卒中とリハビリテーション」「スタッフのメンタルヘルスを支援する」を追加
- 今日の課題研修に「セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）－現状と課題－」を追加

研修実績

(令和7年1月末時点)

研修分類・研修数等	研修数	実施回数	定員数 (a)	応募者数 (b)	受講者数	応募率 (b/a)
再就業支援研修	6	11/14	248人	466人	251人	188%
新人向け研修、質の向上研修他	50	88/106	3,345人	3,885人	2,922人	116%
今日の課題研修	1	1/1	40人	19人	15人	48%
看護補助者基礎研修	1	1/1	40人	46人	42人	115%
合計	58	101/122	3,673人	4,416人	3,230人	120%
(下段)：令和5年度末実績	58	122	4,483人	5,643人	3,803人	126%

新人看護職員研修(1年目)実績

勤務先施設種別	参加人数	参加施設数
病院(200床～)	4人	3施設
病院(20床～199床)	67人	24施設
診療所	4人	4施設
訪問看護ステーション	1人	1施設
高齢者施設(通所)	1人	1施設
その他	0人	0施設
合計	77人	33施設

	参加人数	実習施設数
病院実習	68人	18施設

(主な感想)

- ・客観的に看護を見ることができ、また自分の考え方と指導者の考え方の違いを学べた。
- ・優先順位の見極め方を学んだ。

(参考)

研修最終日参加状況62人
(欠席3、退職9、休職3)

(参考) 新人向け看護職員研修

研修名	R3年度	R4-R5年度
(1年目)新人看護職員研修	60人×3日間×2コース※	60人×7日間×2コース
(2年目)フォローアップ研修	60人×1日間×2コース	60人×2日間×2コース
(3年目)フォローアップ研修	-	60人×2日間×2コース

※ コロナ禍による実習不足を補うため、2コースとも追加で1日間の研修を実施(計4日間)

(参考) R6年度 新人看護職員研修(1年目)概要 ※講義はオンデマンド配信

時期・日数	講義科目
6～7月	1日目 ①社会人基礎力、②医療安全
	2日目 ①フィジカルアセスメント(演習)、②急変時の看護(演習)
	3日目 ①診療情報と看護記録、②ストレスマネジメント
8月	4～5日目 病院実習 (多重課題の対応、優先順位のつけ方、多職種との協働等)
10月	6日目 所内実習(実習の振り返り、ディスカッション、臨床判断) (演習)
1～2月	7日目 ①看護倫理、②1年のまとめ(演習)

III 普及啓発事業

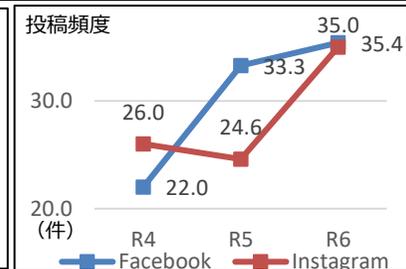
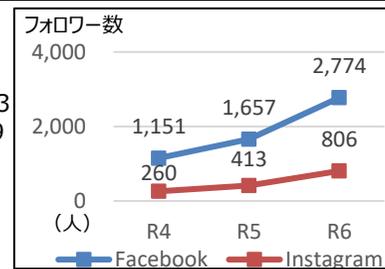
一日看護体験学習

中学生・高校生・社会人を対象に、都内医療機関※で看護体験学習を実施。※病院、介護老人保健施設、訪問看護ST



SNS広報

開始時期
Facebook : H31.3
Instagram : R4.9



IV 看護職員地域確保支援事業

※令和3年度再編事業

離職した看護職が身近な地域で復職支援研修・再就業支援相談等を受けられる就業支援の仕組みを整備することで、潜在看護職の就業意欲を喚起し、再就業の促進を図る。

【研修場所】

○ 東京都看護職員地域就業支援施設 37施設

【内訳】病院 24施設

その他施設 13施設

診療所 2施設

訪問看護ステーション 8施設

高齢者施設 3施設

支援施設数・受講者数

〔 令和6年度：1月末時点
令和5年度：年度末時点 〕

病院 体験 コース	年度	施設	受講者数						合計
			3日 コース	5日 コース	1日 (随時) コース	助産師コース			
						3日 コース	5日 コース	1日 (随時) コース	
R6	24施設	62人	16人	35人	3人	2人	1人	119人	
R5	24施設	47人	30人	34人	1人	2人	2人	116人	

【研修内容】

コース	日数	回数/年
病院体験コース (助産師コース別途あり)	1日随時コース	4回(研修経費支払限度回数)
	3日コース	2回(クール)
	5日コース	
施設体験コース	1日随時コース	4回(研修経費支払限度回数)
	3日コース	3回(クール)

- 東京都ナースプラザ就業協力員が研修企画の支援(実施内容・広報等)、復職相談
- 都の標準プログラムに沿って講義・手技演習・病棟・施設実習を実施

施設 体験 コース	年度	施設種別			受講者数						合計
		診療所	訪看 ST	高齢者 施設	3日コース			1日(随時)コース			
					診療所	訪看 ST	高齢者 施設	診療所	訪看 ST	高齢者 施設	
R6	2施設	8施設	3施設	5人	10人	4人	10人	14人	15人	58人	
R5	1施設	7施設	6施設	0人	5人	9人	7人	13人	20人	54人	

就業者数

(令和7年1月末時点)

		病院	クリニック	訪看ST	老健	特養	その他施設、他県	計	うち研修施設入職
病院 体験コース	3日コース	12人	7人		1人	1人	1人	22人	8人
	5日コース	2人	1人			2人		5人	0人
	1日(随時)	8人	2人	1人			5人	16人	1人
	助産師3日コース	2人						2人	
	助産師5日コース	2人						2人	
	助産師1日(随時)	1人						1人	
施設 体験コース	3日コース	1人	1人	3人		1人	2人	8人	1人
	1日(随時)	6人	3人	1人		2人	4人	16人	
合計		34人	14人	5人	1人	6人	12人	72人	10人
(参考) 令和5年度合計		27人	12人	7人	1人	1人	9人	57人	

令和5年度計	うち研修施設入職
11人	3人
13人	2人
9人	
1人	
1人	
3人	1人
19人	
57人	6人

V 看護職員定着促進支援事業

※令和3年度再編事業

東京都看護師等就業協力員を配置し、各施設が実施する看護職員の確保に向けた取組を支援することにより、就業を継続できる仕組みを構築し、都内の看護職員の定着促進を図ることを目的とする。

アウトリーチ型支援

就業協力員が都内支援施設を定期的（月1回程度）に訪問し、看護の質向上や勤務環境改善等に向けた病院の取組に対して助言・相談等を実施。

アウトリーチ研修（院内研修）

院内全体への環境改善への意識向上等に関する研修を実施。

（令和7年1月末時点）

研修テーマ	参加者数
1 身体拘束最小化への取り組みについて	29人
2 自信を持って職員と対話・面接ができる管理者をめざして	10人
3 身体拘束の減少に向けての取り組み	22人
4 ポートフォリオを活用し、キャリア形成に活かす	10人
5 認定看護師の講義を聴き、認知症・高齢者の「寄り添うケア」にする	15人
6 CUDBASを用いたクリニカルラダー作成 第1回 ・クリニカルラダー作成の意義と目的・使い方 ・CUDBASイントロダクションについて知る	26人
7 CUDBASを用いたクリニカルラダー作成 第2回 ・CUDBASチャート作成作業の実施	23人
8 CUDBASを用いたクリニカルラダー作成 第3回 ・ラダーの文章チェック及び修正の実際	25人
9 ACP事例検討会・GW 第1回 ・講義と自分自身の実践の振り返り	34人
10 ACP事例検討会・GW 第2回 ・グループワーク（対話の意味を考える） ・Let's Talk Cardカードの使い方 ・模擬事例の作成の仕方	28人
11 脳血管疾患患者の看護 第1回	17人
12 脳血管疾患患者の看護 第2回	18人
13 認知症の看護 第1回	14人
14 身体拘束の減少に向けての取り組み	32人

（開催8施設 実施14回（延べ）303人 （参考）R5年度 計11施設実施41回（延べ）730人

	支援施設	支援項目（延べ）				
		人材育成	組織づくり	チーム力	看護の質向上	その他
R6	14施設	11件	9件	—	8件	—
R5	17施設	7件	8件	—	11件	—

ネットワーク研修（院内・地域の医療機関への研修会）

支援施設における解決策の理解促進、環境改善の意識向上をとるよう地域の医療機関を含めた研修会を実施し、改善策の情報共有及び地域のネットワークづくりを推進。

（令和7年1月末時点）

研修テーマ	参加者数
1 ACPの実践に向けてその本質的意味を考えてみよう	209人
2 中途採用者との「学びあい、支えあう」ために必要な環境作り	231人
3 医療者と患者の協働する医療	150人
4 目標管理面接とコーチングについて	172人
5 ラダー評価が生きる教育計画の作り方	203人
6 中途採用者を育てる効果的なかわり方	226人
7 災害発生時の対応 ～中小規模病院の限られた人数での対応を考える～	177人
8 災害医療の基本原則とBCP策定への第一歩	170人
計（8施設）	1,538人
（参考）R5年度 計（16施設）	16回 2,244人

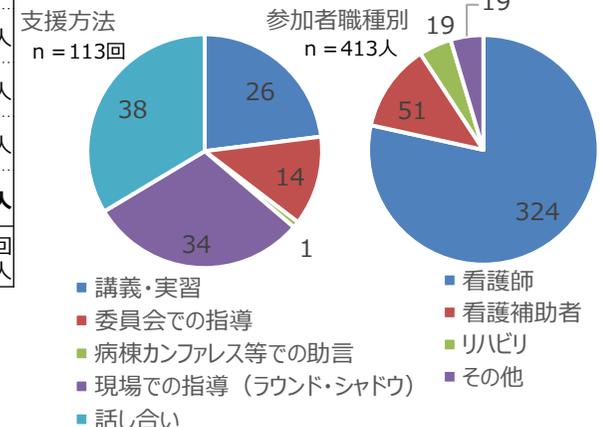
認定看護師による集中支援

看護の質の向上の課題に対して、認定看護師による複数回の訪問による実践指導等を実施。課題解決に向け、1年間を通して支援。

	支援施設
R6	5施設
支援分野	支援施設
皮膚・排泄ケア	3施設*
感染管理看護	1施設
摂食・嚥下障害看護	2施設*

*1施設で2分野の支援

（令和7年1月末時点）



VI プラチナナース就業継続支援事業

※令和3年度新規事業

定年退職前後の看護職員が、定年後もそのキャリアを継続し、様々な職場で能力を発揮することができるよう、退職前からその後のライフプランを考え、多様な職場を知る機会を提供することにより、経験豊富な看護職員の潜在化を防止するとともに、定着・再就業の促進を図ることを目的とする。

プラチナナースセミナー

(年度計)

研修テーマ	参加人数
定年前後のお金の正解	237人
プラチナ世代のストレスとの付き合い方	184人
プラチナ世代の面接対策 言葉の数より大切なこと	196人
100倍楽しくなる仕事と人生	219人
合計	836人
(参考) R5年度合計	4回 730人

職場体験会

(令和7年1月末現在)

年度	参加者数	病院		特養	老健	有老ホーム	介護医療院	訪看ST	看多機	地域包括	通所介護	グループホーム	その他
		200床以上	20~199床										
R6	49人	0人	0人	12人	6人	10人	1人	1人	3人	0人	14人	0人	2人
R5	52人	1人	0人	10人	4人	5人	1人	8人	1人	0人	13人	1人	8人

その他：児童支援施設・保育所・障害者施設

施設管理者セミナー

(令和7年1月末現在)

セミナーテーマ	受講者数	参加施設数	開催場所			
			病院	介護施設	訪看ST	その他
1 シニア職員の処遇の在り方を考える	96人	83施設	53施設	21施設	7施設	2施設
2 プラチナナースを活かす人的資源管理	R7年3月開催予定					
(参考) R5年度合計	122人	112施設	44施設	36施設	27施設	5施設

プラチナナース就職相談会

(年度計)

年度	回数	参加施設数	参加求職者数	面談数
R6	2回	81施設	299人	671件
R5	2回	81施設	321人	641件

※ うち1回は「看護のお仕事応援フェア」内で開催

介護施設等新規求人施設の開拓

(ミニ就業相談施設・体験会説明訪問施設含)

プラチナナースの雇用を推進するため、施設等を訪問し、プラチナナース就業継続支援事業への参加を呼びかけることで普及啓発を図る。

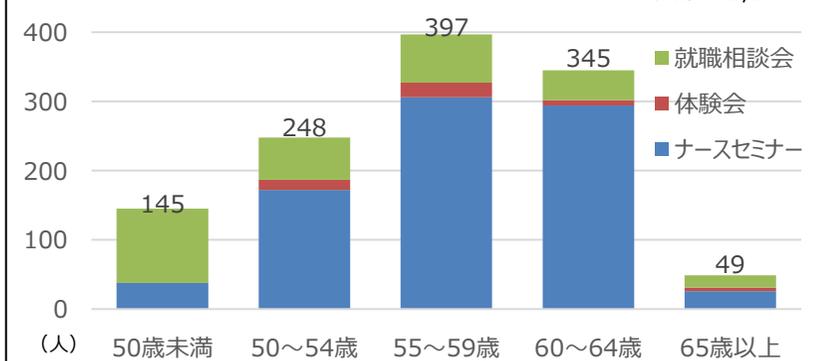
〔 令和6年度：1月末時点
令和5年度：年度末時点 〕

年度	訪問施設数	病院		特養	老健	有老ホーム	介護医療院	訪看ST	看多機	通所介護	その他
		200床以上	20~199床								
R6	87施設	8施設	11施設	16施設	6施設	4施設	1施設	17施設	2施設	9施設	13施設
R5	111施設	15施設	20施設	14施設	3施設	5施設	2施設	21施設	2施設	5施設	24施設

令和6年度セミナー等参加者の年齢

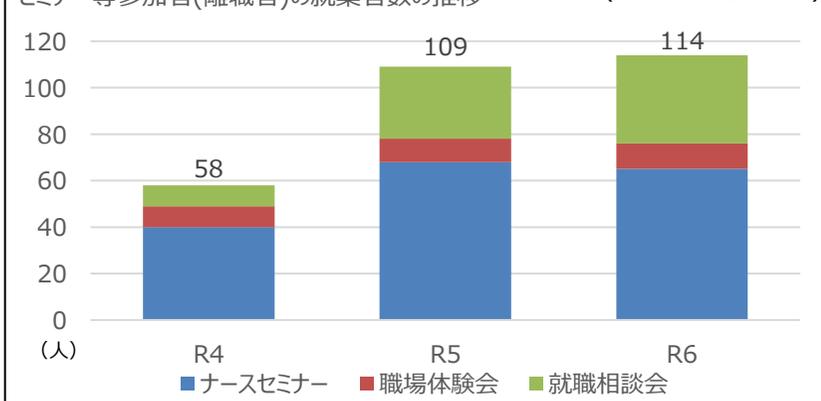
(令和7年1月末時点)

受講者1,184人



セミナー等参加者(離職者)の就業者数の推移

(令和7年1月末時点)



Ⅶ 看護職員再就業支援事業

※令和3年度新規事業

看護需要の増大を踏まえ、東京都ナースプラザにおける情報発信や多様なニーズに対応した職業紹介の取組を強化するとともに、看護職員の再就業・定着に向けた奨励金の支給等を実施することにより、都内の看護職員の確保を図る。

東京都ナースプラザの情報発信等強化

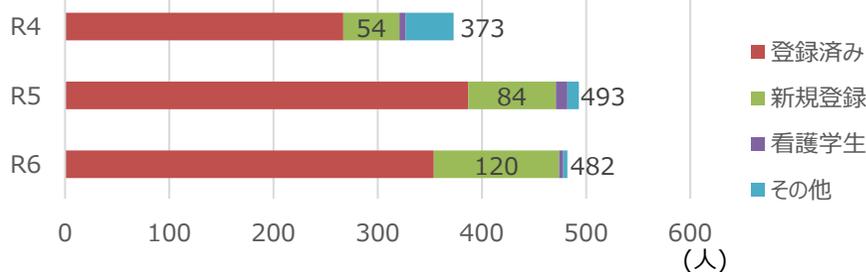
日時：2024/10/5（土曜日）

場所：お茶の水ソラシティホール

看護のお仕事応援フェア

管理運営事業（ナースバンク事業）・プラチナ事業で行う就職相談会の他、実技体験や最新機器等の紹介など、これまでナースプラザ内で培ってきた再就業支援に関するノウハウ等を一堂に集め、再スタートしようとする看護職員を支援。

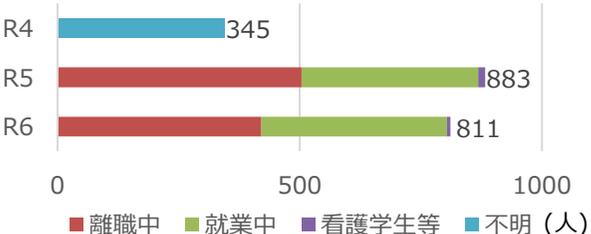
総来場者数



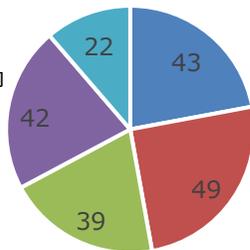
就職相談会延べ来場者数（バンク・プラチナ事業計） ※1



実技体験会 ※2



各種相談・ご案内
n = 195人
(令和6年度)



看護職の人材確保・定着対策の事例紹介

他の施設の人材確保・定着の取組みを好事例としてホームページ・メールで紹介し、新たな取組みを検討している施設の参考となるよう支援

Case 4	働きやすい職場づくりのためのプロジェクトを展開 ～現場の声から生まれる新たなアイデアをかたちに～
Case 5	参加者の希望を優先したインターンシップで人材獲得 ～職場の雰囲気を感じ、働くイメージをつかんでもらう～

※ Case1～3は令和5年度に実施済み

※ Case6～7は取組中

就業・定着奨励金の支給

東京都ナースプラザが実施する所定の研修を受講し、医療機関や介護施設等に再就業し一定期間従事した者に対し、奨励金を支給。

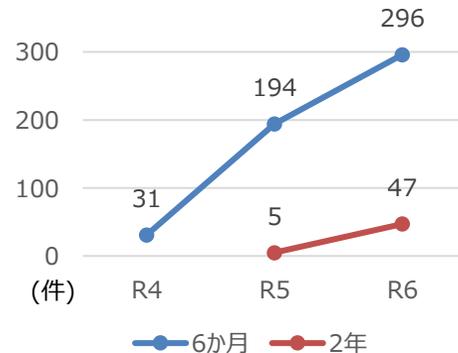
- <支給額> ①就業した場合（就業後6か月）⇒5万円
②2年間従事したとき⇒15万円

<支給要件>

- ・東京都ナースプラザが実施する「プラチナナースセミナー」「復職支援研修（病院体験コース、施設体験コース、学校に戻って体験コース*）」「再就業支援研修」の受講
- ・1週間の所定労働時間が20時間以上であること等

* 都立看護専門学校で実施

交付件数の推移



受講証明書
発行件数

1,227件
(2,034件)

上段：令和6年4月～7年1月末累計
下段：令和5年度末までの累計

※1 バンク事業(503人)、プラチナ事業(402人)

※2 採血・留置針(動画:255人、実技:248人)、12誘導心電図(184人)、スキンケア(124人)